

令和3年度 第3回 焼津市地域公共交通会議 【説明資料】



抗菌・抗ウイルスコーティング



自主運行バスこども移動絵画展を開催中



ウィンドバイザー設置

自主運行バス車両の感染症対策を実施

令和3年10月26日（火曜日）

(1) 報告事項

- (ア) 令和3年度上半期 市内バス路線の利用状況について**
- (イ) 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について
- (ウ) 第2回焼津市地域交通大井川分科会について

自主運行バスの利用状況

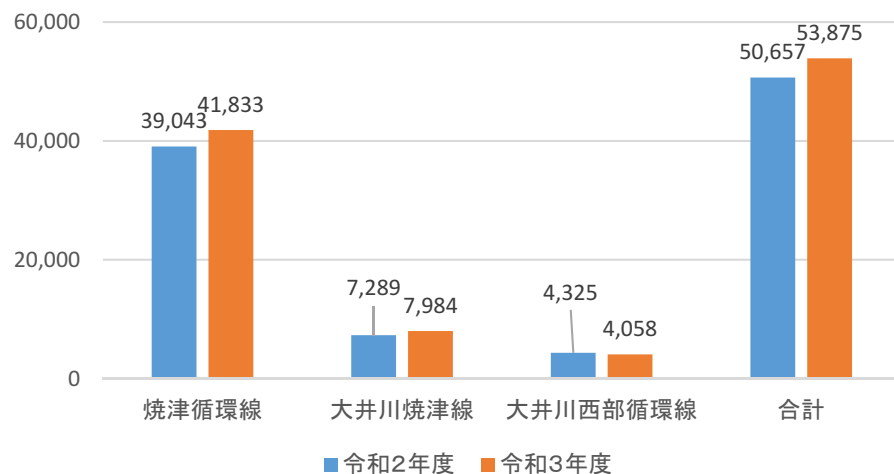
<利用者数の前年度比較（4月～9月）>

利用者数（人）	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
焼津循環線	39,043	41,833	2,790	(7.15%)
大井川焼津線	7,289	7,984	695	(9.53%)
大井川西部循環線	4,325	4,058	-267	(-6.17%)
合計	50,657	53,875	3,218	(6.35%)

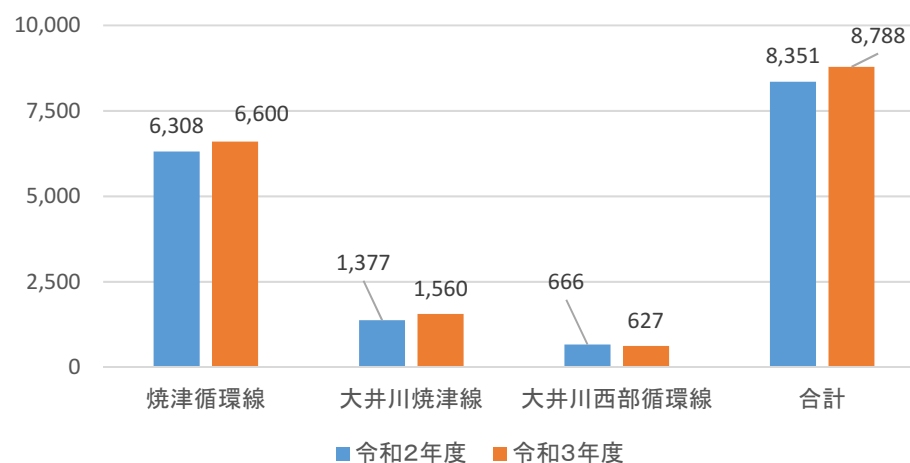
<運賃収入の前年度比較（4月～9月）>

運賃収入（千円）	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
焼津循環線	6,308	6,600	292	(4.63%)
大井川焼津線	1,377	1,560	183	(13.3%)
大井川西部循環線	666	627	-39	(-5.81%)
合計	8,351	8,788	437	(5.23%)

(人) 自主運行バス 利用者数(4～9月)



(千円) 自主運行バス 運賃収入(4～9月)



●令和2年度と比較して3路線合計の利用者数・運賃収入ともに少しずつ増加している。

ア 令和3年度市内バス路線の利用状況について②

焼津循環線

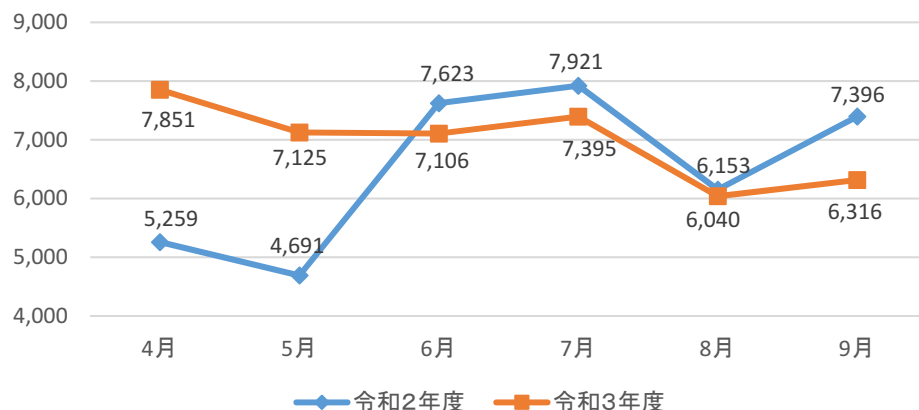
<利用者数の前年度比較（4月～9月）>

(人)	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
4月	5,259	7,851	2,592	(49.29%)
5月	4,691	7,125	2,434	(51.89%)
6月	7,623	7,106	-517	(-6.78%)
7月	7,921	7,395	-526	(-6.64%)
8月	6,153	6,040	-113	(-1.84%)
9月	7,396	6,316	-1,080	(-14.6%)
合計	39,043	41,833	2,790	(7.15%)

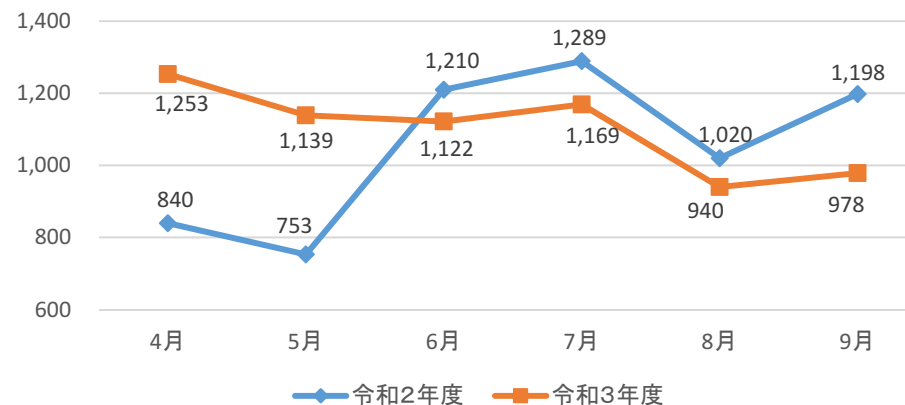
<運賃収入の前年度比較（4月～9月）>

(千円)	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
4月	840	1,253	414	(49.27%)
5月	753	1,139	386	(51.25%)
6月	1,210	1,122	-88	(-7.3%)
7月	1,289	1,169	-120	(-9.3%)
8月	1,020	940	-80	(-7.83%)
9月	1,198	978	-219	(-18.3%)
合計	6,308	6,600	292	(4.63%)

(人) 焼津循環線 月別の利用者数(4～9月)



(千円) 焼津循環線 月別の運賃収入数(4～9月)



- 令和2年度と比較すると、4・5月では利用者数・運賃収入が増加。一方、6月以降は利用者数・運賃収入が共に減少し、静岡県において緊急事態宣言が1か月継続して発令されていた9月では、特に減少率大きい。

※静岡県における緊急事態宣言発令期間 令和2年度：5月3日～5月13日 令和3年度：8月20日～9月30日

ア 令和3年度市内バス路線の利用状況について③

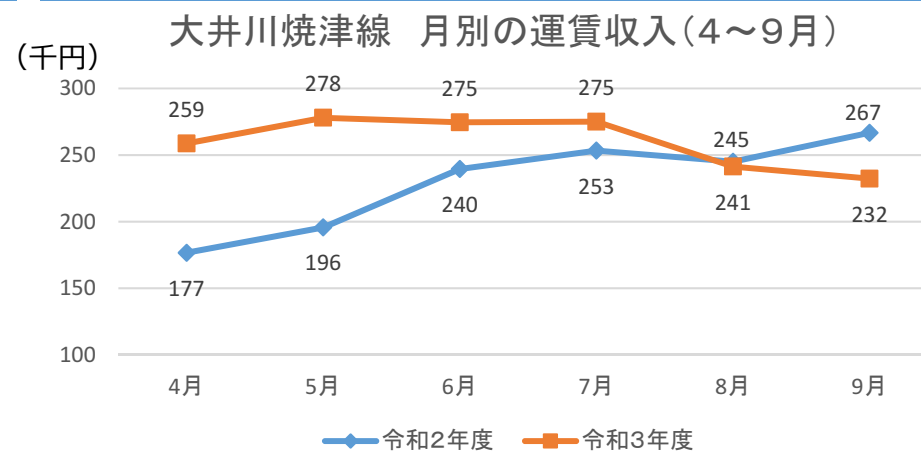
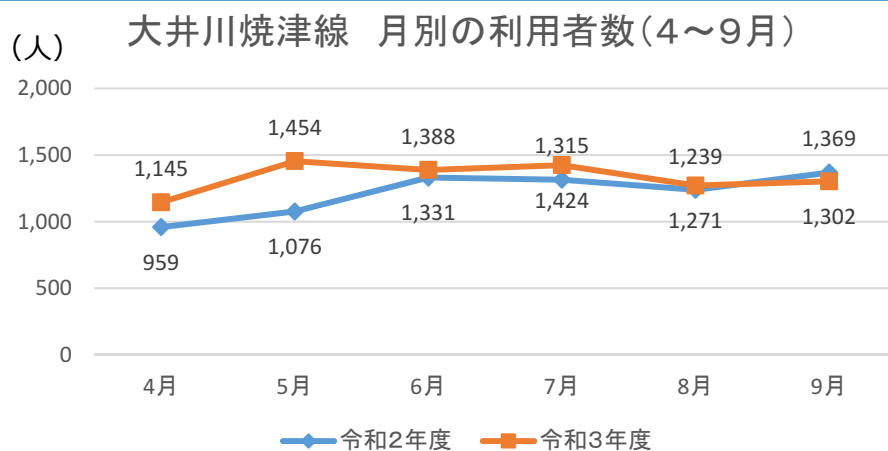
大井川焼津線

<利用者数の前年度比較（4月～9月）>

(人)	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
4月	959	1,145	186	(19.4%)
5月	1,076	1,454	378	(35.13%)
6月	1,331	1,388	57	(4.28%)
7月	1,315	1,424	109	(8.29%)
8月	1,239	1,271	32	(2.58%)
9月	1,369	1,302	-67	(-4.89%)
合計	7,289	7,984	695	(9.53%)

<運賃収入の前年度比較（4月～9月）>

(千円)	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
4月	177	259	82	(46.47%)
5月	196	278	82	(42.08%)
6月	240	275	35	(14.62%)
7月	253	275	22	(8.57%)
8月	245	241	-4	(-1.48%)
9月	267	232	-34	(-12.91%)
合計	1,377	1,560	183	(13.3%)



- 利用者数について、令和2年度と比較すると、静岡県において1カ月間継続的に緊急事態宣言が発令されていた9月を除き各月で利用者数が増加。
- 運賃収入について、令和2年度と比較すると、静岡県において緊急事態宣言が発令されていた8・9月を除き各月で運賃収入が増加。

※静岡県における緊急事態宣言発令期間 令和2年度：5月3日～5月13日 令和3年度：8月20日～9月30日

ア 令和3年度市内バス路線の利用状況について④

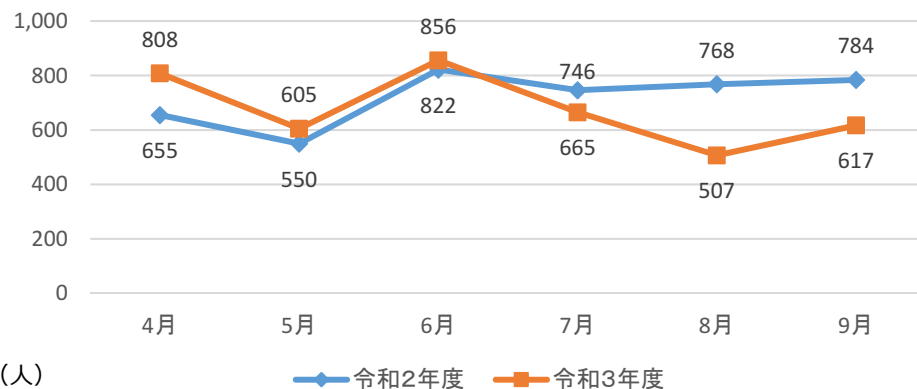
西部循環線

<利用者数の前年度比較（4月～9月）> <運賃収入の前年度比較（4月～9月）>

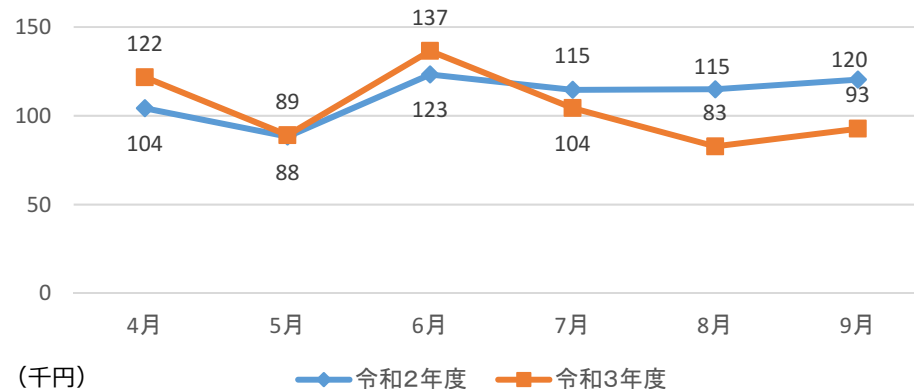
(人)	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
4月	655	808	153	(23.36%)
5月	550	605	55	(10.%)
6月	822	856	34	(4.14%)
7月	746	665	-81	(-10.86%)
8月	768	507	-261	(-33.98%)
9月	784	617	-167	(-21.3%)
合計	4,325	4,058	-267	(-6.17%)

(千円)	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
4月	104	122	17	(16.72%)
5月	88	89	1	(.89%)
6月	123	137	13	(10.75%)
7月	115	104	-10	(-8.98%)
8月	115	83	-32	(-28.01%)
9月	120	93	-28	(-22.99%)
合計	666	627	-39	(-5.81%)

(人) 大井川西部循環線 月別の利用者数(4～9月)



(千円) 大井川西部循環線 月別の運賃収入(4～9月)



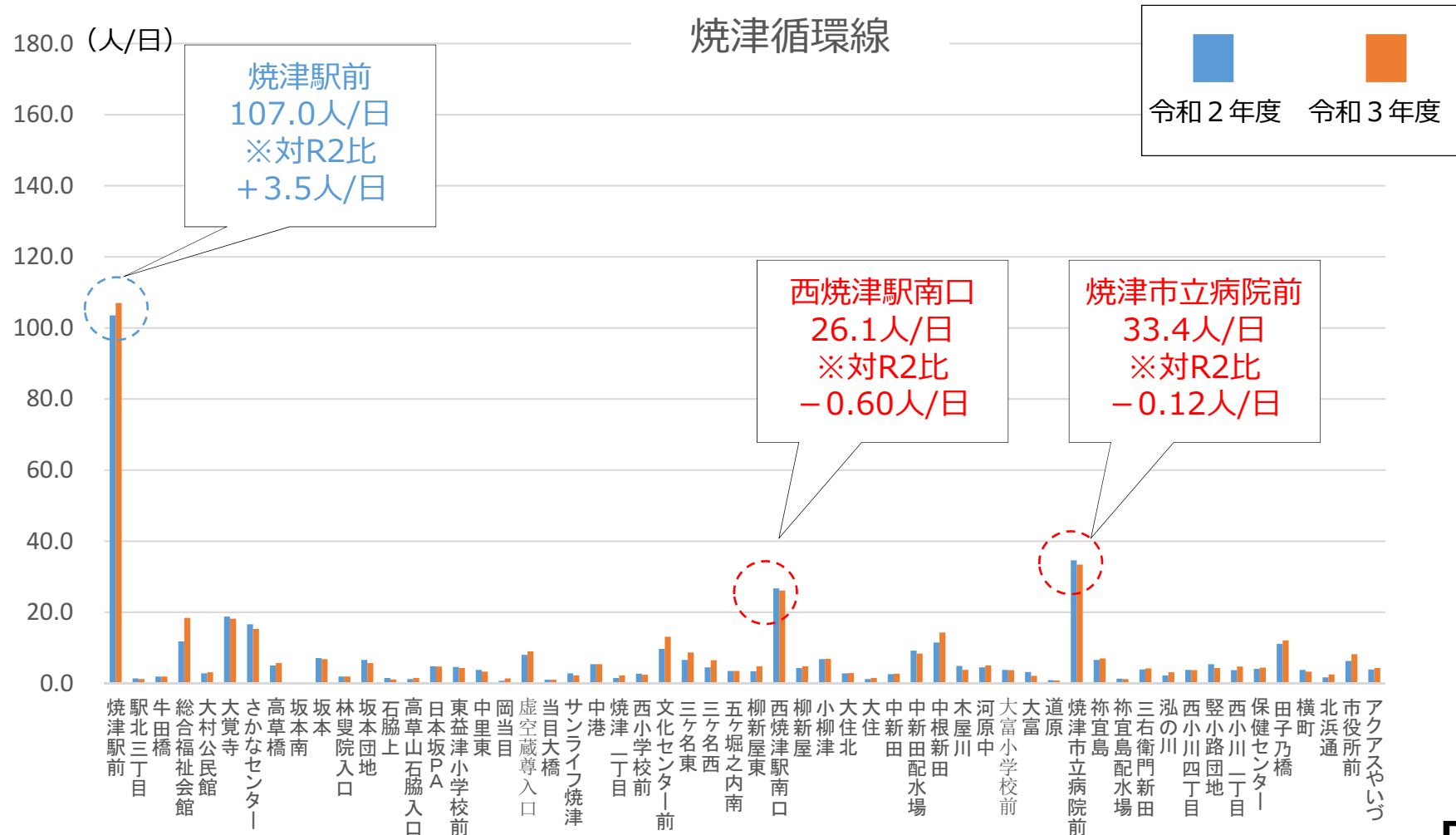
● 令和2年度と比較すると、4月から6月では利用者数・運賃収入が増加。
 一方、7月以降は利用者数・運賃収入が減少しており、静岡県で緊急事態宣言が発令されていた
 8・9月は特に減少率が大きい。

※静岡県における緊急事態宣言発令期間 令和2年度：5月3日～5月13日 令和3年度：8月20日～9月30日

ア 令和3年度市内バス路線の利用状況について⑤

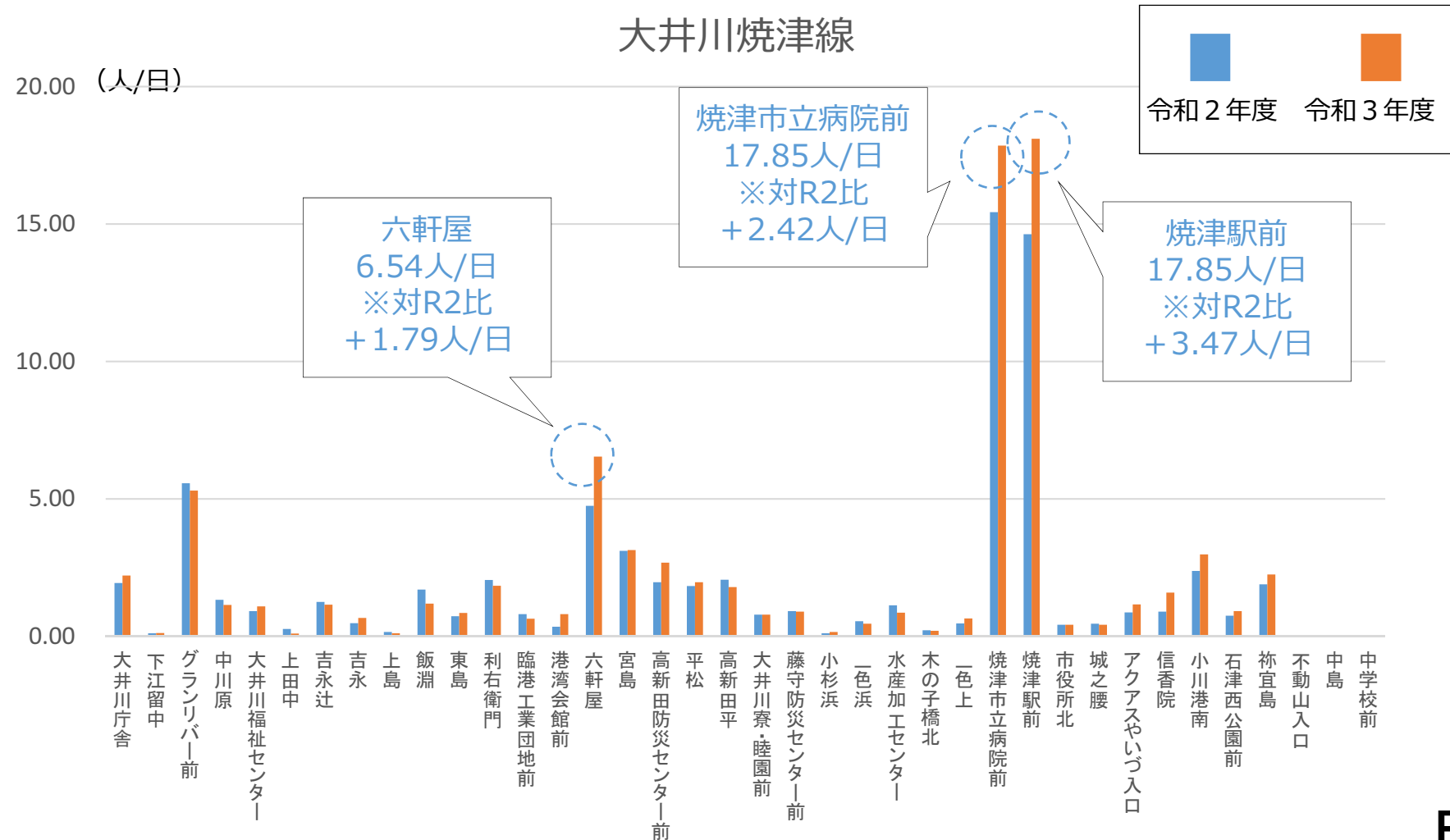
自主運行バスの利用状況

<バス停1日当たり乗降者数の年度比較（焼津循環線）>
 （令和3年4月～9月）



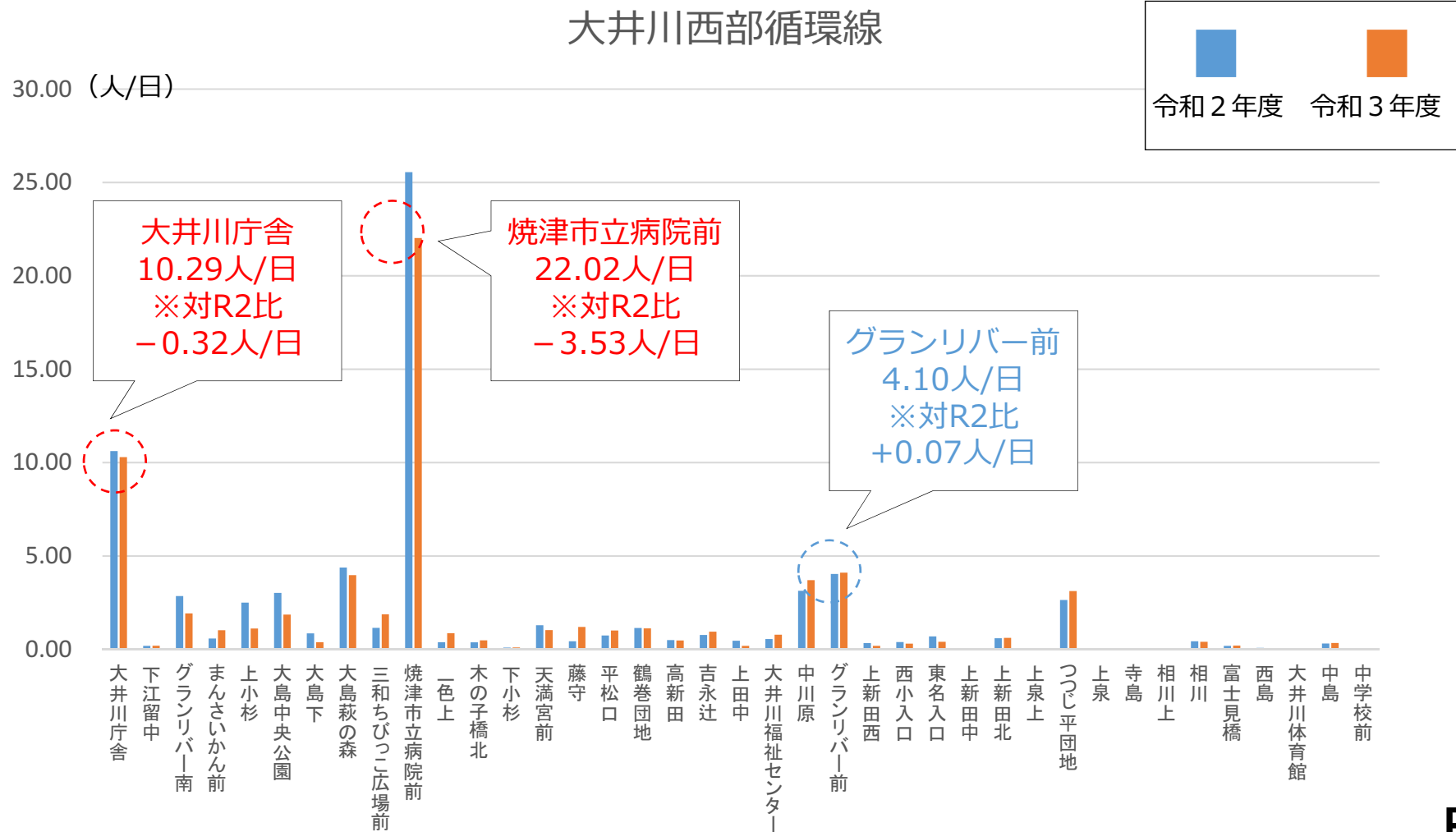
自主運行バスの利用状況

<バス停1日当たり乗降者数の年度比較（大井川焼津線）>
 （令和3年4月～9月）



自主運行バスの利用状況

<バス停1日当たり乗降者数の年度比較（大井川西部循環線）>
 （令和3年4月～9月）

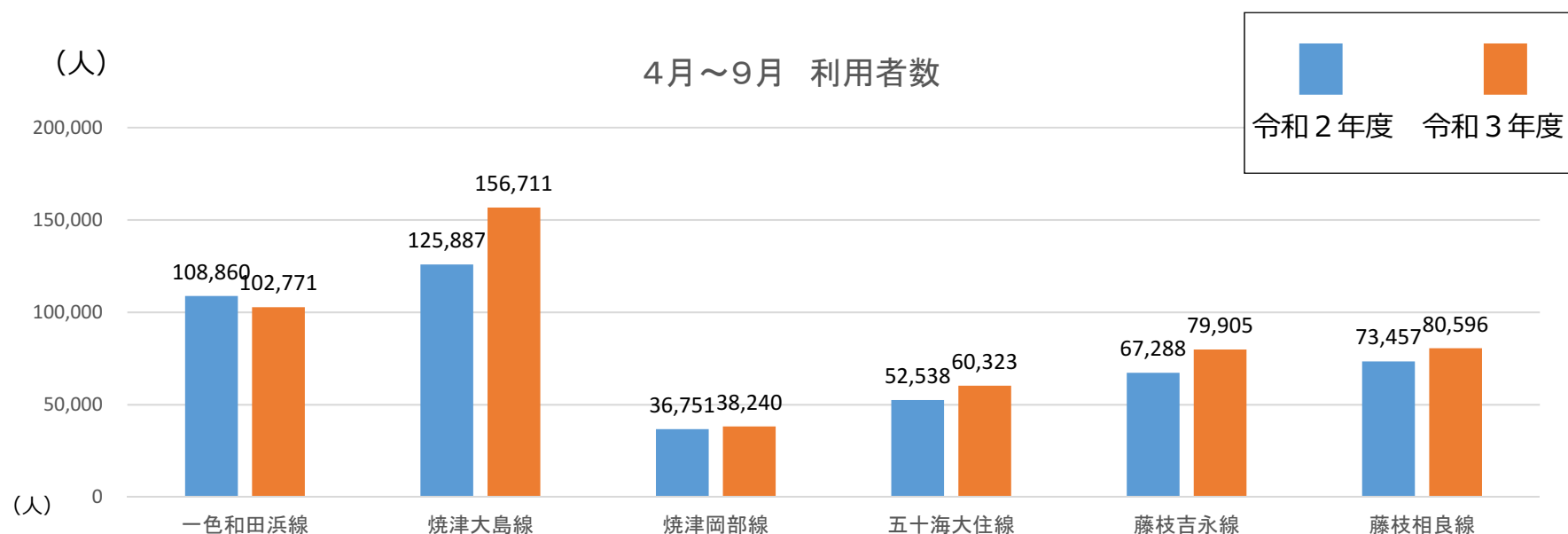


ア 令和3年度市内バス路線の利用状況について⑧

民間路線バスの利用状況

➤ 民間路線バス路線別利用者数（令和3年4月～9月）（人）

	令和2年度	令和3年度	増減	(%)
一色和田浜線	108,860	102,771	- 6,089	(-5.59%)
焼津大島線	125,887	156,711	+ 30,824	(24.49%)
焼津岡部線	36,751	38,240	+ 1,489	(4.05%)
五十海大住線	52,538	60,323	+ 7,785	(14.82%)
藤枝吉永線	67,288	79,905	+ 12,617	(18.75%)
藤枝相良線	73,457	80,596	+ 7,139	(9.72%)
合計	464,781	518,546	+ 53,765	(11.57%)



(1) 報告事項

- (ア) 令和3年度上半期 市内バス路線の利用状況について
- (イ) 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について**
- (ウ) 第2回焼津市地域交通大井川分科会について

イ 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシー 試験運行の状況について①

<利用状況の前年度との比較>

1 利用人数

	令和2年度	令和3年度	増減
4月	3人	38人	+35人
5月	4人	37人	+33人
6月	18人	29人	+11人
7月	16人	23人	+7人
8月	12人	21人	+9人
9月	17人	20人	+3人
合計	70人	168人	+98人

2 運行台数

	令和2年度	令和3年度	増減
4月	3台	31台	+28台
5月	4台	32台	+28台
6月	12台	24台	+12台
7月	16台	23台	+7台
8月	12台	21台	+9台
9月	13台	19台	+6台
合計	60台	150台	+90台

<令和3年度における地域協議会との取組状況>

令和2年度までに地域の交通手段推進協議会及び運行事業者との会合をのべ17回開催し、10月の本格運行開始前に周知の案内と時刻表を各世帯に配布した。

	実施事項	年月日	内容	参加者
1	第18回会合	令和3年5月13日	<ul style="list-style-type: none"> 利用状況の報告 今後のスケジュールについて 等 	地域、市
2	第19回会合	令和3年7月27日	<ul style="list-style-type: none"> 利用状況の報告 地域公共交通会議の協議内容の報告 本格運行に向けた、周知チラシ配布、スケジュールの確認について 等 	地域、運行事業者、市

イ 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシー 試験運行の状況について②

<利用状況（令和3年9月末日現在）>（R1.6運行開始からの累計）

利用登録者数	301人（対象エリア推定人口1,700人の約17%）
利用人数	延べ612人
実利用者数	46名 （65歳未満：5名 65～74歳：12名 75歳以上：29名）
運行台数	513台
運行日数	328日（稼働率：47.7%）
運行対象日数	688日
乗合率（利用人数÷運行台数）	1.19人/台
主な行き先	焼津駅（288人）、大村公民館（145人）、甲賀病院（99人）

<収支状況（令和3年9月末日現在）>（R1.6運行開始からの累計）

運行経費	1,021,413円
運賃収入	224,450円
運行委託費	796,963円
利用者一人1回当たり 公費負担	1,302円
収支率	22.0%

イ 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシー 試験運行の状況について③

<利用状況（令和3年9月末日現在）>

1. 便別利用状況

	人数	台数		人数	台数
行き1便	24人	21台	帰り1便	3人	2台
行き2便	128人	93台	帰り2便	31人	64台
行き3便	49人	45台	帰り3便	10人	10台
行き4便	32人	30台	帰り4便	10人	9台
行き5便	17人	16台	帰り5便	19人	18台
行き6便	55人	46台	帰り6便	23人	22台
行き7便	19人	16台	帰り7便	10人	10台
行き8便	5人	5台	帰り8便	17人	17台
行き9便	13人	12台	帰り9便	114人	110台
計	342人	284台	計	270人	229台

2. 乗降場所・指定施設別 利用状況

乗降場所	人数	指定施設	人数
大覚寺1	0人	かわさきクリニック	0人
大覚寺2	0人	さかなセンター	0人
大覚寺3	0人	富士屋東名店	15人
越後島団地	75人	八楠郵便局	13人
越後島1	274人	甲賀病院	99人
越後島2	20人	ピアゴ	14人
越後島3	13人	大覚寺公会堂	0人
越後島公会堂	205人	大村公民館	145人
八楠	0人	総合福祉会館	7人
坂本	25人	J A大井川大村支店	31人
計	612人	焼津駅北口	288人
		計	612人

3. 実利用者の年齢、性別

	男性	女性	計
65歳未満	1人	4人	5人
65～75歳未満	6人	6人	12人
75歳以上	10人	19人	29人
計	17人	29人	46人

自宅での乗降者 延べ70人 全体の約41%

4. 実利用者の一月当たりの平均利用回数

	1～2回	3～4回	5～6回	7回以上	計
65歳未満	4人	0人	0人	1人	5人
65～75歳未満	11人	1人	0人	0人	12人
75歳以上	25人	4人	0人	0人	29人
計	40人	5人	0人	1人	46人

(1) 報告事項

- (ア) 令和2年度上半期 市内バス路線の利用状況について
- (イ) 焼津インターチェンジ周辺地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について
- (ウ) **第2回焼津市地域交通大井川分科会について**

令和3年10月14日に第2回焼津市大井川分科会を開催し大井川地区再編案について検討を行いました。

質疑応答、意見

料金について

○半額となる対象は。

⇒小学生のほかに身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳、戦傷病者手帳所持者及びその介護者を半額とする予定である。（焼津 I C 周辺地域と同じ）

○中学生、高校生の料金は？また未就学児は無料で良いか。

⇒大人料金とし、未就学児は無料の予定である。

○デマンドタクシーの運行では、大井川庁舎で乗り継ぎして、市立病院に行くことになる。静鉄の路線バスの乗継では、運賃はどうか。

⇒大井川庁舎などデマンドタクシーの運賃300円＋路線バス運賃である。

○コストを考慮した運賃設定か？

⇒利用しやすい運賃設定に重きを置いている。利便性や焼津 I C 周辺地域デマンドタクシーの料金を考慮した運賃案とした。

停留所について

○デマンドタクシーが開始されると新たに停留所の場所を覚えなければならないか。

⇒多くは既存のバス停を利用する。新設の停留所は説明し、周知を図る。

○地元の意見を集約はどのように行ったか。

⇒対象地区の15名の自治会長へ説明し、町内会・組から停留所について自治会案として集約したものである。

○開業医への通院時に利用すると思うが、目的地ではなく停留所までしか行かないか。

⇒停留所での乗降となる。開業医の近くに設定することは可能である。

⇒焼津 I C 周辺地域では、乗降者数など利用の把握ができたことから「ドア・ツー・ドア」での運行が可能となった。大井川地区も試験運行により利用状況を把握することになる。タクシー事業者としては難しいと考える。

事前登録、予約について

○帰りの便の予約が難しいと思う。

⇒予約時点で、行き帰りの便が予約でき、また、出先の病院などから運行の1時間前までに予約をすることになる。試験運行の中で工夫、改善を図りたい。

○帰りは停留所から電話予約となるため、停留所に電話番号等を表示するなど配慮が必要である。

○事前登録が手間で利用者が減ってしまわないか。登録を省けないか。

⇒事前登録の簡易化や、世帯単位での登録など、事前登録者が増えるよう努力する。焼津IC周辺地域デマンドタクシーでは特に混乱は無かった。

⇒事前登録であれば、名前やNo.を聞くだけで乗降場所や目的が把握でき、受付事務量が軽減できること、蓄積した乗降データの活用などのメリットがある。逆に事前登録なしだと、予約の受付間違いや予約していない人の乗車が発生してしまう恐れがあるなど、円滑な事務が難しくなる。

○事前登録をしないままデマンド運行を忘れてしまう人が多い恐れはないか。

⇒説明会開催後から事前登録の受付を開始し、運行開始後も登録が可能である。

運行全般について

○市立病院へ行くために乗り継ぎが発生することが手間なので、デマンドタクシーで直接行けるように運行してはどうか。

⇒自主運行バスの利用実態など、大井川地区の公共交通のあり方を協議した上で、提案の運行内容としている。（R2.12月、R3.3月の大井川分科会・交通会議で協議し決定）

高齢者や障がい者への配慮について

○デマンドタクシーの運行でこれまで以上に高齢者や障害者の利用が見込まれる。
高齢者や障害者への配慮を事業者選定の基準としてほしい。

⇒高齢者や障害者への対応を仕様書等へ盛り込むことは難しいが、請負者の指導には努める

住民説明会について

○デマンドタクシーの運行開始で公共交通が大きく変更され、運行開始当初は混乱することが想定されるので、市民への説明は丁寧に行ってほしい。

(2) 協議事項

ア 検討内容の振り返り

検討内容の振り返り P 22

イ 大井川地区公共交通再編案

大井川地区デマンド交通運行計画 (案) . . . P 25

今後のスケジュール P 31

ア 検討内容の振り返り

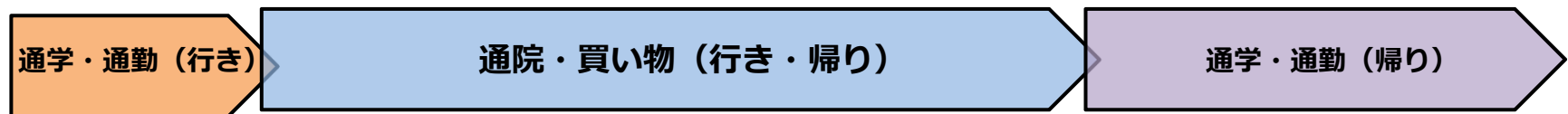
ア 検討内容の振り返り

■大井川地区における地域公共交通再編の考え方

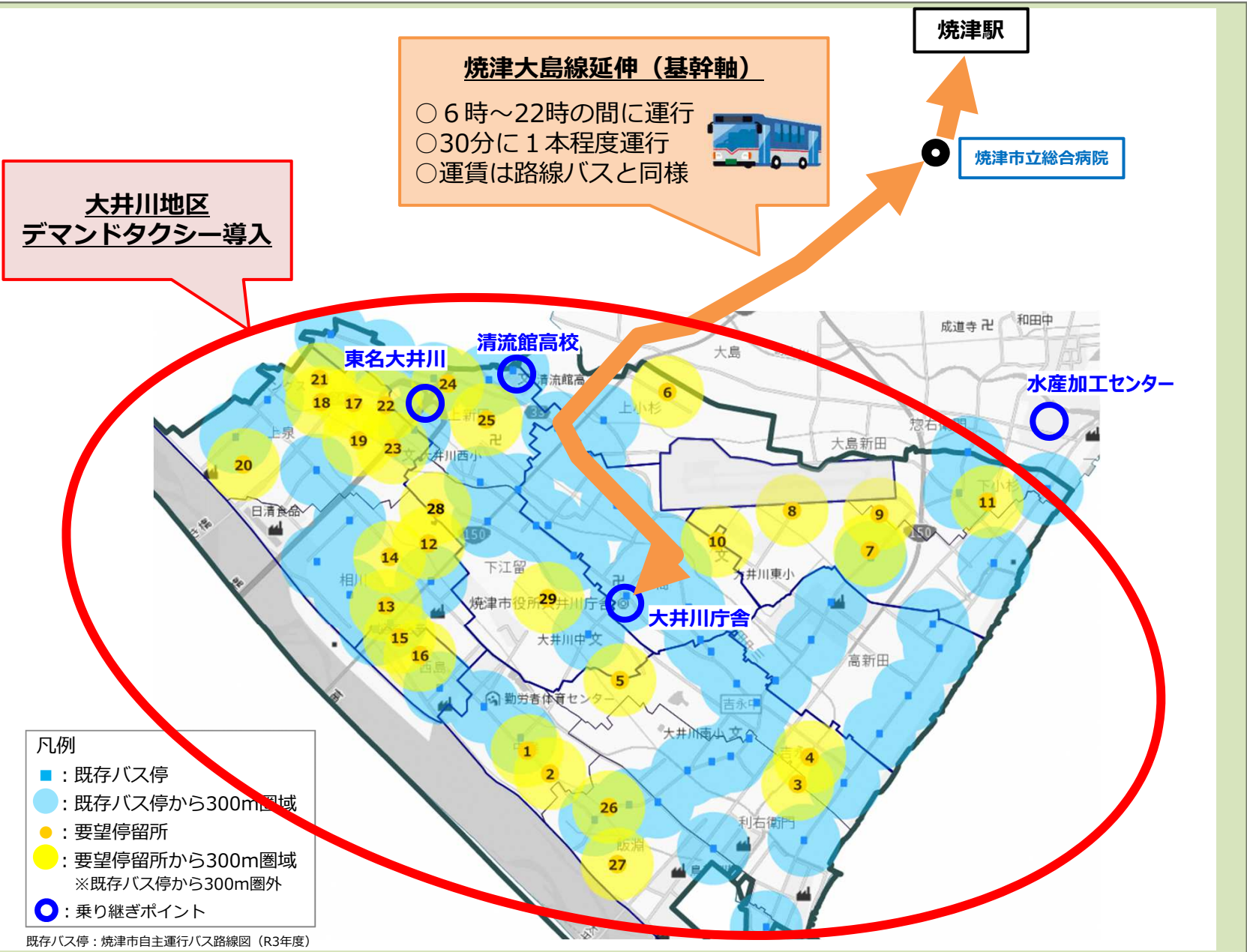
- 1 大井川庁舎～焼津市立総合病院のネットワーク強化
- 2 大井川庁舎を地域拠点に設定
- 3 大井川地区への新たな公共交通の導入

■大井川地区における地域公共交通再編概要

時間	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時
運行方法	デマンドタクシー（大井川地区内）																
	焼津大島線の延伸（基幹軸） 大井川庁舎～焼津市立病院～焼津駅																



再編案



イ 大井川地区公共交通再編案

(1) 運行の態様・形態

- ・ 2年間の実証実験
（道路運送法第21条）
- ・ 予約があった便と停留所を
運行する『自由経路ミーティ
ングポイント型』

(2) 車両・台数

- ・ 車種はワゴンタイプ（10人乗り
（運転手含む））で、車両台数は
2台体制とする。



(3) 登録・利用対象者・運行エリア

- ・ 対象者：大井川地区住民
（年齢による制限は設けない）
- ・ 運行エリア：大井川地区



（４）運行日・時間帯

- ・ 運行日：平日及び土曜日
- ・ 運行時間帯：８時～１８時
- ・ 運行本数：１時間に１本の運行を確保する。
 13時台は運休(出発・到着に利用する需要が最も少ないため)
 ※土曜日は半分程度に本数を減らして運行：２時間に１本の運行

(参考) 大井川西部循環線

- ・ 運行日：平日のみ
- ・ 運行時間帯：８時～17時
- ・ 運行本数：２時間に１本

（５）利用料金（案）

- ・ 1人1回 300円

小学生以下、身障者手帳等を持っている方は半額

(6) 乗降場所



イ 大井川地区デマンド交通運行計画（案）

（7）路線バスへの乗り継ぎ箇所

静鉄バスへの乗り継ぎができる停留所を設置

- ・ 清流館高校（藤枝方面）・大井川庁舎（焼津駅・市立病院方面）
- ・ 水産加工センター（焼津駅方面）



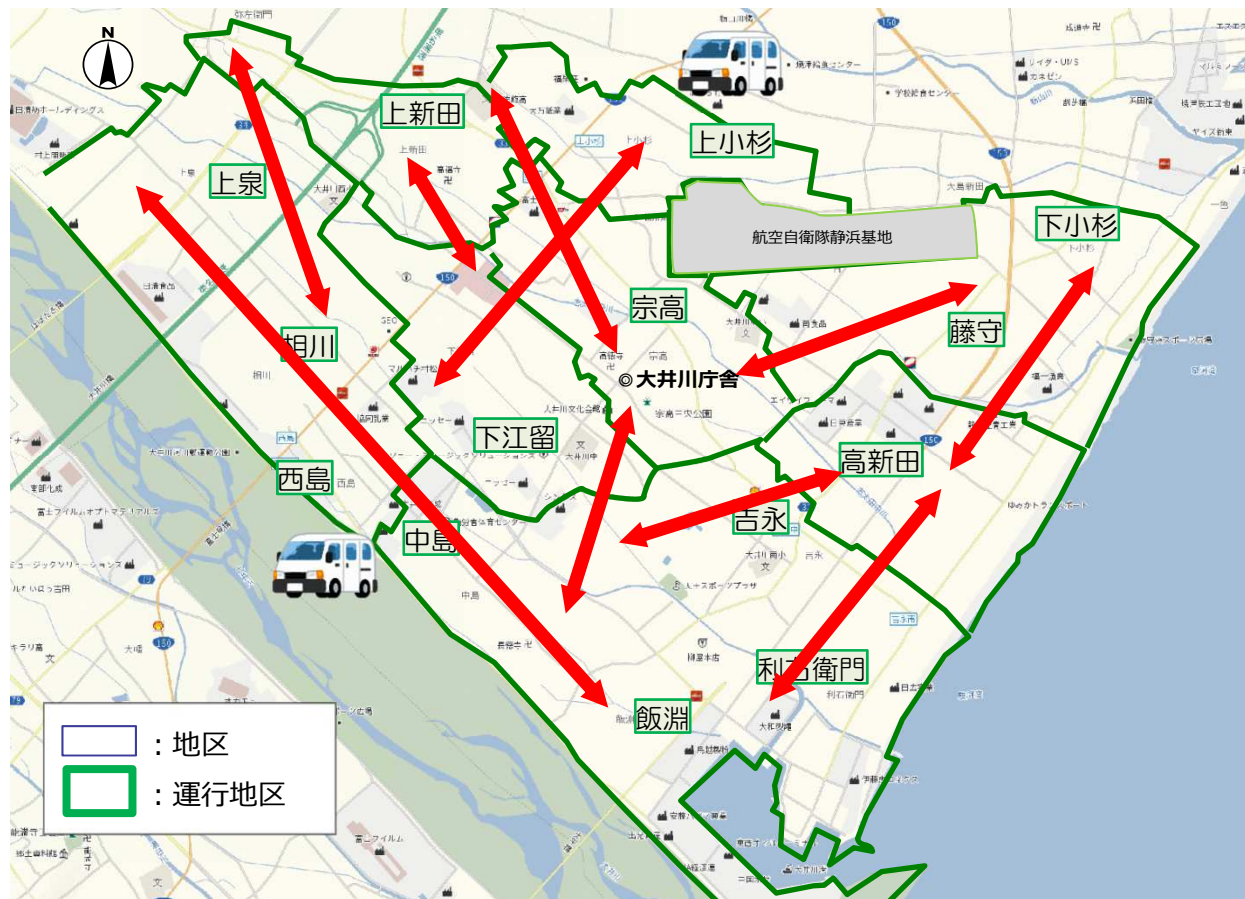
(8) 目安ダイヤの検討

・運行方法

<案> 車両2台で運行。エリアを設定し、エリア別に目安ダイヤを設定し運行。

(焼津インターチェンジ周辺地域デマンドタクシーと同様の運行方法)

※運行ダイヤの詳細は、運行事業者選定後に確定する。



イ 大井川地区デマンド交通運行計画（案）

（9）予約・利用方法

<事前登録時>

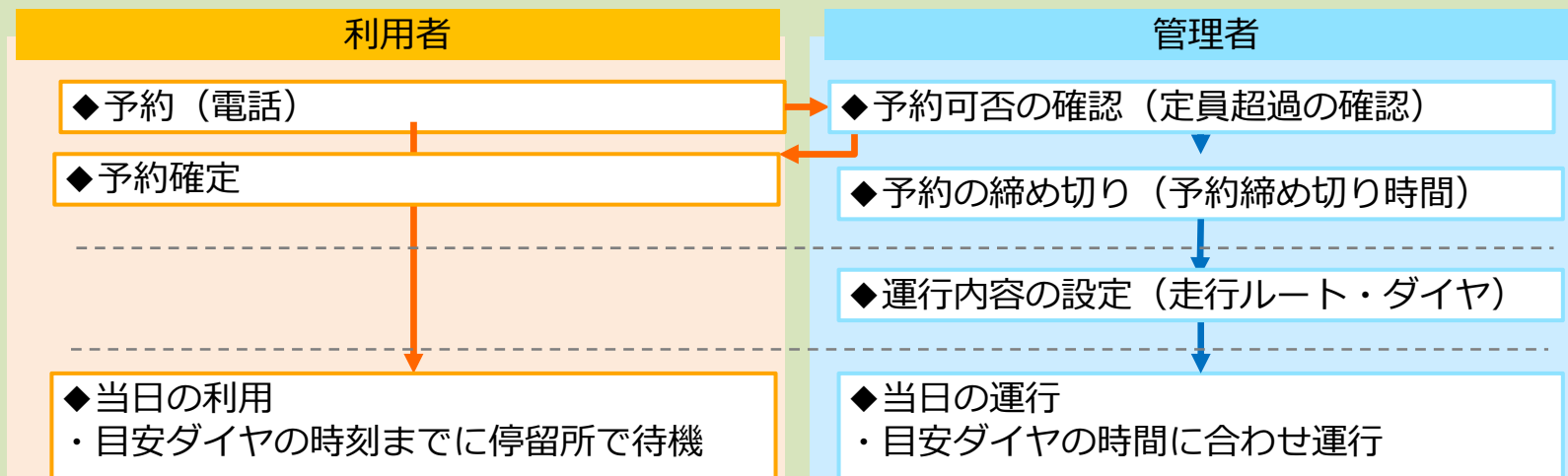
- ・12月・2月に説明会を行い、事前登録を市役所で受付開始

- 事前登録方法
 - 紙、電話またはメール
- 事前登録時の情報
 - 住所 ○氏名 ○最寄りの停留所
 - 生年月日 ○電話番号 ○メールアドレス
 - その他必要事項（職業、障害の有無等）

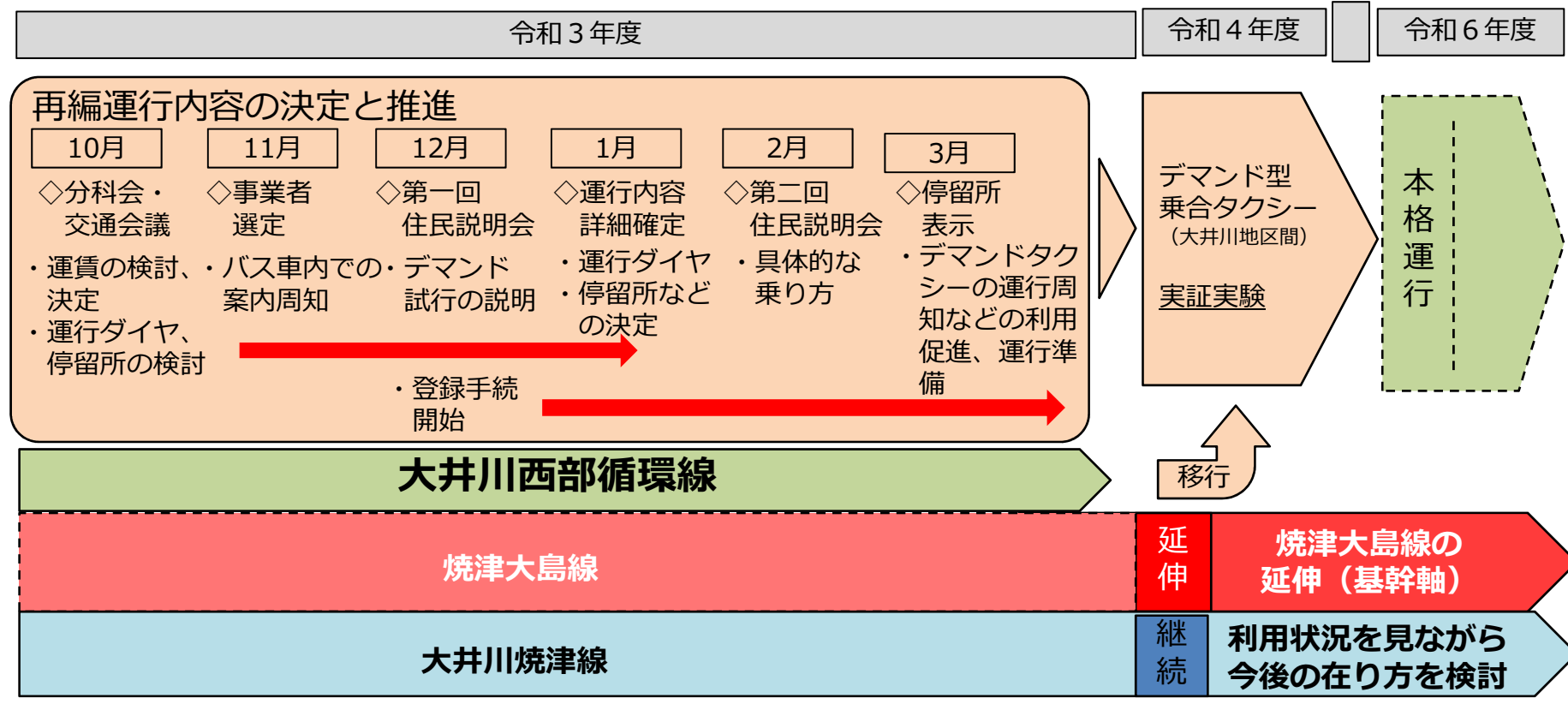
<予約時>

- 予約方法
 - 電話（今後、メール等の方法を検討）
- 予約時の登録情報
 - 乗車位置 ○降車位置 ○乗車時間（便）
 - 人数
- ◇受付時間は8:00～18:00
- ◇予約締切時間
 - ・始発～午前中：前日の18:00まで
 - ・午後の便：出発の1時間前まで
- ◇7日先まで予約可能

<予約・利用の流れ>



今後のスケジュール



- 大井川地区の再編計画は、運行内容の検討後に、実証検証に向けて周知を実施。2年間の実証実験にて本格運行の可否を検証する。
- 焼津大島線はR4年度から、大井川庁舎まで延伸し運行。基幹軸を充実。
- 大井川焼津線は、令和4年9月末までの運行実績で評価を行い、12月開催予定の焼津市地域公共交通会議にて今後の在り方を協議することとする。